



2019年10月25日

各位

上場会社名 ソマール株式会社  
 代表者 代表取締役社長 曾谷 太  
 (コード番号 8152)  
 問合せ先責任者 総務部長補佐 近澤 美弘  
 (TEL 03-3542-2160)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,200	270	297	240	123.67
今回修正予想(B)	10,511	63	49	△42	△21.97
増減額(B-A)	△688	△206	△247	△282	
増減率(%)	△6.1	△76.7	△83.5	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	11,479	550	594	526	271.37

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,400	790	830	690	355.55
今回修正予想(B)	21,834	328	341	257	132.45
増減額(B-A)	△1,566	△462	△489	△433	
増減率(%)	△6.7	△58.5	△58.9	△62.8	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	23,048	891	941	795	410.00

### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、米中間の貿易摩擦や中国経済の変調が、当社グループのグローバルな受注環境に広範な影響を及ぼし始めました。特にスマートフォン関係業界向け製商品の販売では、関係するコーティング製品やフィルム表面加工製品並びに関連高機能フィルム商品といった差別化製商品が、当初予想した以上に需要が落ち込み、とりわけ利益面で、当社グループの業績を大きく押し下げる要因となりました。また、自動車部品業界向け製商品の販売では、関連市場の減速化の兆しがあり、国内外の販売動向が若干減少することになりました。

なお、2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、中国経済の構造変化や米中貿易摩擦などにより不確実な経済情勢下において、当社グループを取り巻く経営環境は一段と不透明感が増しており、今後の業績見通しは厳しい状況が想定されますが、当第2四半期(累計)の連結業績予想の修正を踏まえ、通期の連結業績予想につきましても上記の通り修正を行いました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上